

## 「常磐線特急の車掌乗務体制見直しに伴う運用改正について」提案を受ける!

常磐線特急の車掌乗務体制について、一人乗務を基本とした乗務体制とするため、運用改正を実施する。

### 1 実施内容

乗務体制見直しに伴い運用改正を実施する

提案資料に「施策目的」も「安全」も記載されていない!!

### 2 実施箇所

上野車掌区

### 3 行路数及び乗務キ口

(平日)

		行路数			乗務キ口
		日勤	泊	計	
上野車掌区	現行	5	41	46	23,085.0
	改正	4	39	43	20,362.4
	増減	▲ 1	▲ 2	▲ 3	▲ 2,722.6

2徹1日勤の減。

上野車掌区で▲8名の標準数減

の標準数減

### 4 実施時期

平成30年10月20日(土)

4ヶ月間の検証を行った上で

### 5 その他

必要な教育・訓練は実施する

速やかに実施するため!

### 【提案のポイント】

- ・4月9日～4月30日まで検証を行った結果、上野車掌区の担当列車21本のうち18本で一人乗務が可能と判断。残りの3本(下り79M・85M・89M 上野～土浦間)は二人乗務とする。
- ・一人乗務が可能な根拠は、新着席サービスの定着、列車ダイヤ設定と業務量から判断した。
- ・安全性は低下しない。安全は今施策とは直結しない!
- ・検証結果については、支社で集約し支社で判断した。現場とは検証結果の擦り合わせは行っていない。

### 【提案を受けるにあたり主張】

- ・労使双方で検証を行ってきたが検証方法含め議論に不十分さがある。しっかり議論し反映させること!
- ・車掌業務の在り方について具体的に議論していくので、支社は責任を持って回答を行うよう要請する!
- ・現場に納得感が無い。安全を基軸に社会にも納得感が得られる施策にしていくこと!
- ・5号車乗務員室でのドア扱いを可能にする設備が整えられるが、使用することを前提とはしない!

検証結果を労使で議論し、安全で輸送サービスが低下しない施策にしよう!